

2025年 5 月期決算説明会

佐鳥電機株式会社

2025年 7 月17日

1. 2025年5月期実績 業績ハイライト（連結）
2. 「中期経営計画2026」の進捗状況

1. 2025年5月期実績 業績ハイライト（連結）

2025年5月期実績 業績ハイライト

(単位：億円)

2024年5月期 2025年5月期

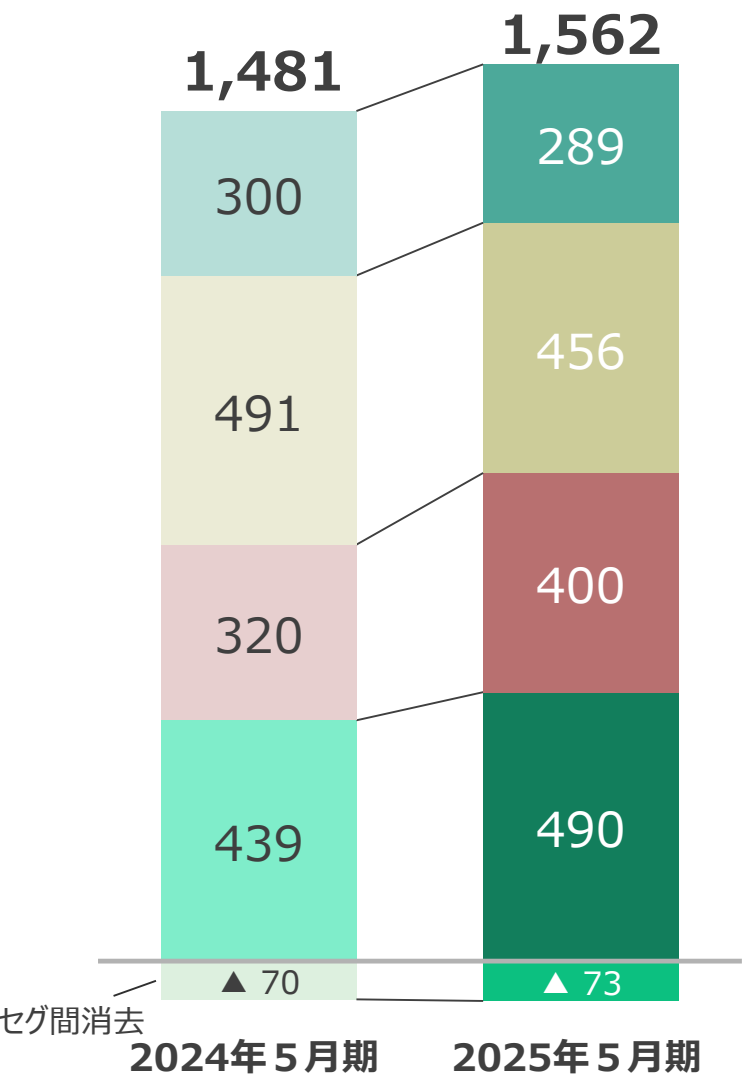
2026年5月期

	実績	実績	前期比	計画	前期比
売上高	1,481	1,562	+5%	1,600	+2%
営業利益	47.5	39.9	▲16%	43	+8%
経常利益	36.5	30.5	▲16%	35	+15%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21.5	25.2	+17%	26	+3%
月平均レート/予想レート (US\$/¥)	147.2円	151.4円		140円	

- 売上高および親会社株主に帰属する当期純利益は前期比増収増益
- 2026年5月期は増収増益の計画

2025年5月期 セグメント別売上前期比 増(減)要因

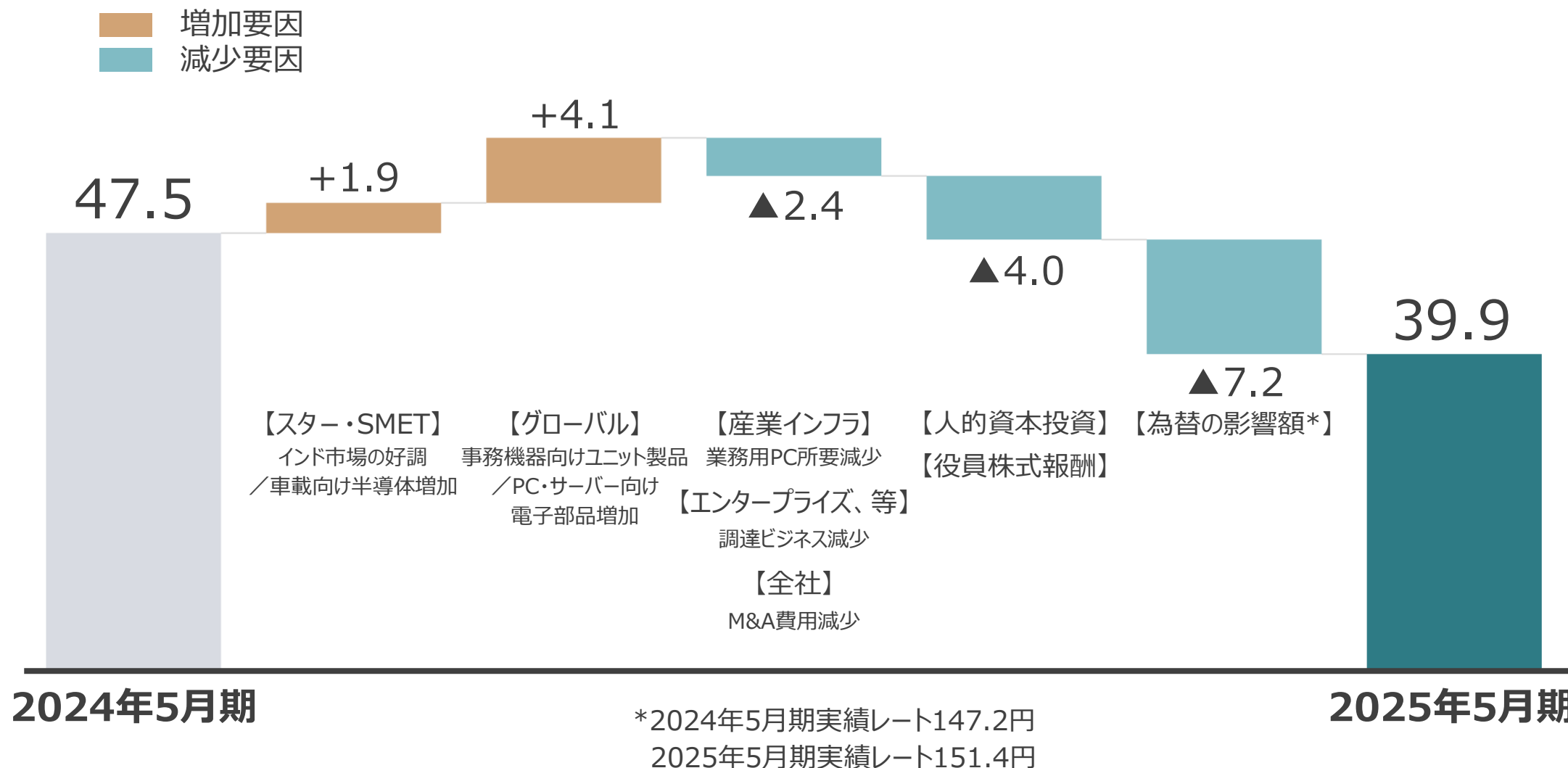
(単位：億円)



セグメント	増(減)額 増(減)率	主な増(減)要因
産業インフラ	▲11 ▲4%	[▲]業務用P C所要減
エンタープライズ	▲36 ▲7%	[▲]調達マネジメントサービスの売上減
モビリティ	+80 +25%	[+]インド市場向けビジネス好調、 車載向け半導体の売上増
グローバル	+51 +12%	[+]事務機器向けユニット製品、 PC・サーバー向け電子部品売上増

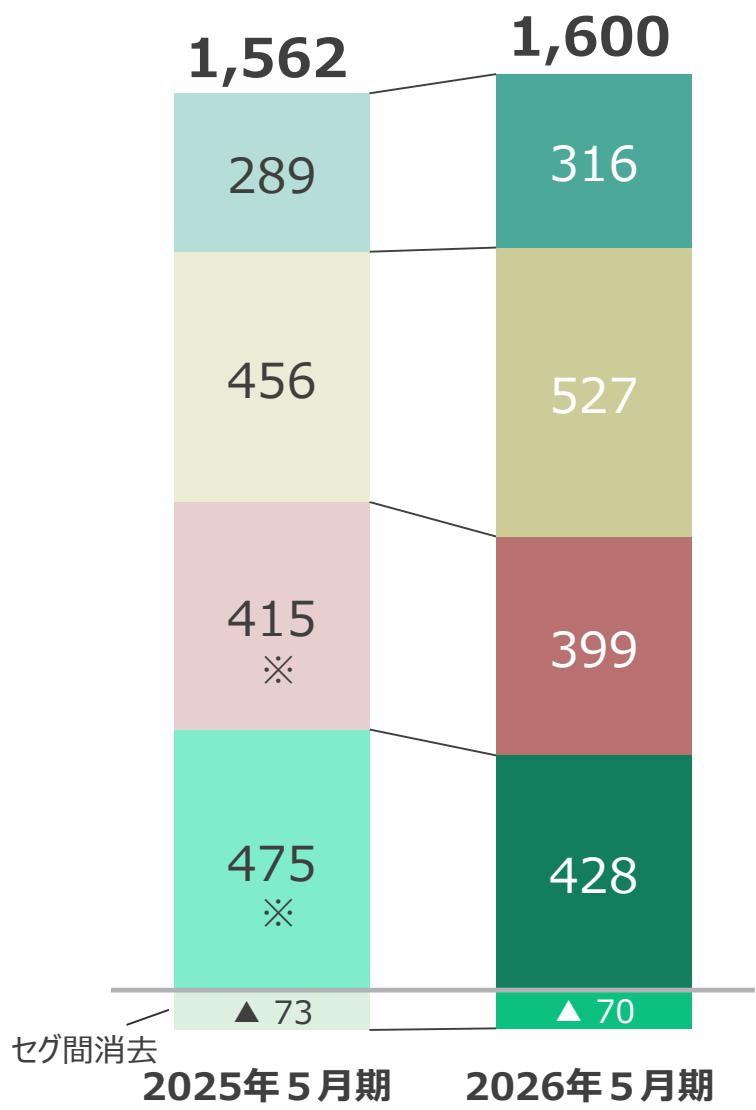
2025年5月期 営業利益増(減)主要因

(単位：億円)



2026年5月期 セグメント別売上前期比 増(減)要因

(単位：億円)

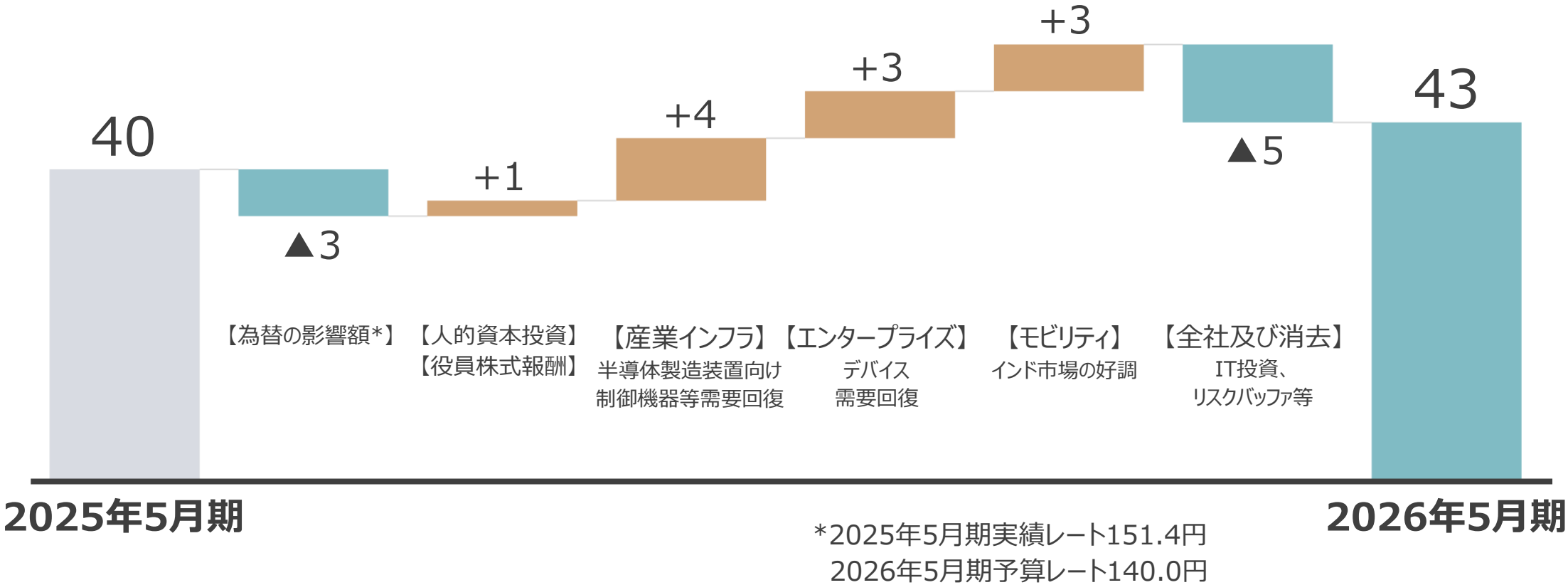


セグメント	増(減)額 増(減)率	主な増(減)要因
産業インフラ	+27 +9%	[+]半導体製造装置向け制御機器の 需要回復
エンタープライズ	+71 +16%	[+]調達マネジメントサービスの需要回復
モビリティ	▲16 ▲4%	[▲]国内車載向け半導体の売上減
グローバル	▲47 ▲10%	[▲]事務機器向けユニット製品、 PC・サーバー向け電子部品売上減

2026年5月期 営業利益増(減)主要因

(単位：億円)

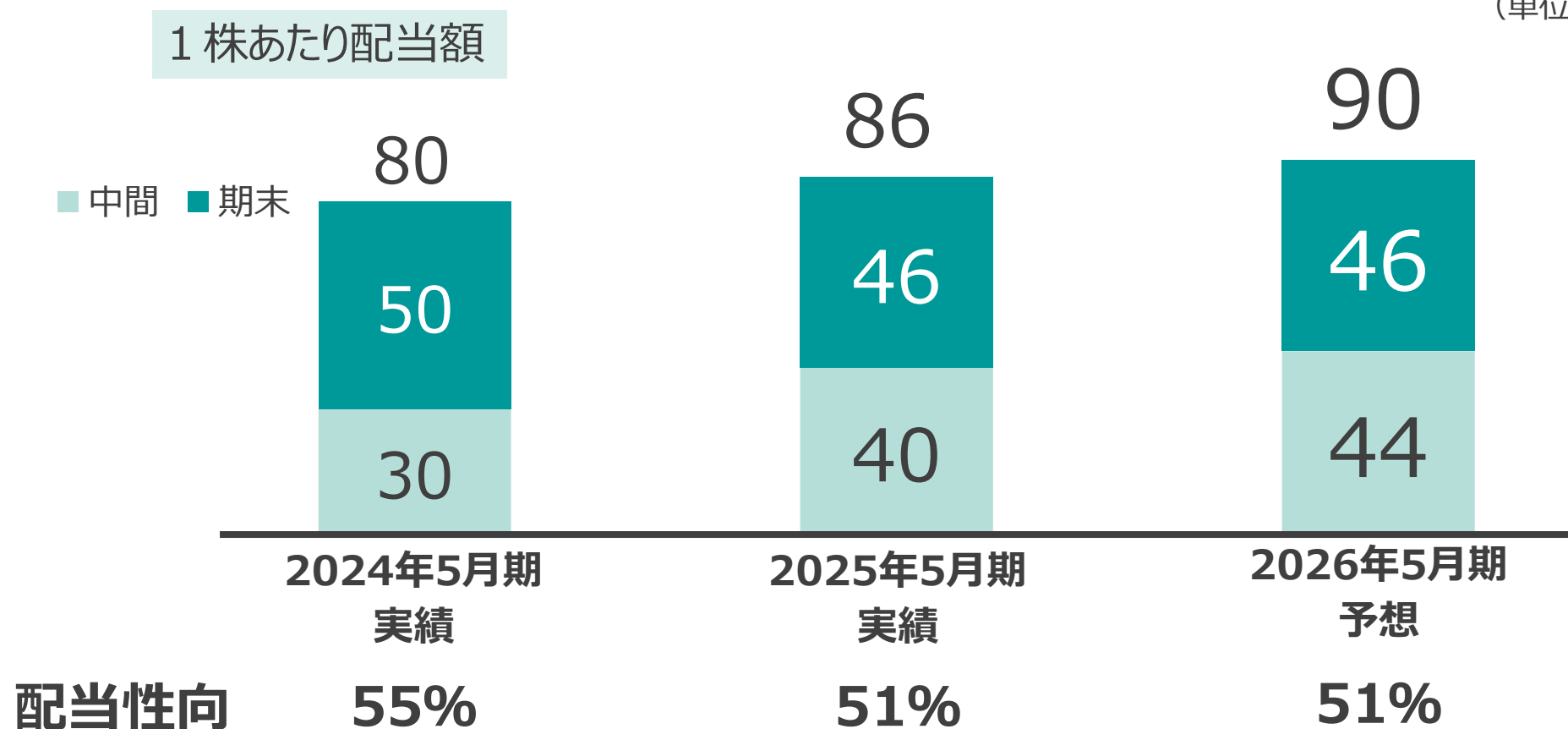
増加要因
減少要因



2025年5月期 配当

配当方針： 当社は、配当政策を経営上の重要課題と位置づけ、株主還元と内部留保とをバランス良く実施していくことを基本とし、経営状況の見通し等を総合的に勘案の上、配当性向50%を目処として業績に連動した配当を実施することを目標とする。

(単位：円)



自己株式の消却に関するお知らせ (2025年7月14日付適時開示)

【消却内容】

- (1) 消却する株式の種類： 普通株式
- (2) 消却する株式の総数： 3百万株
(消却前の発行済株式数に対する割合17%)
- (3) 消却実行日： 2025年7月22日

2. 「中期経営計画 2026」の進捗状況

「中期経営計画 2026」の見直し

2027年5月期 セグメント別損益推移

(単位：億円) 上段：売上高 下段：セグメント利益	見直し後			当初計画		変化要因
	予想	利益率	当初計画比	予想	利益率	
産業インフラ	333 19.4	5.8%	▲4% ▲3%	347 19.9	5.7%	
エンタープライズ	543 14.8	2.7%	▲11% ▲16%	613 17.7	2.9%	【売上/利益減】 デバイス需要見直し
モビリティ	411 21.4	5.2%	+1% ▲0%	407 21.5	5.3%	
グローバル	450 10.0	2.2%	▲7% +13%	482 8.8	1.8%	【売上減】PC・サーバー向け需要見直し 【利益増】半導体回路設計ビジネス 商談増
全社及び消去	※1 ▲87 ▲17.6	-	-	▲49 ▲12.9	-	リスクバッファを含む
合計	1,650 48.0	2.9%	▲8% ▲13%	1,800 55.0	3.1%	

※1 セグメント間取引の消去が含まれます。

セグメント別事業戦略

産業インフラ



- ▶ 産業ロボット活用、ソリューション導入やデータ活用により、少子高齢化、人手不足などの社会課題解決

エンタープライズ



- ▶ ラインカードを拡充し、様々な顧客ニーズに対応
- ▶ 再生可能エネルギーソリューションの提供による、持続可能な社会実現に貢献

モビリティ



- ▶ モビリティの電動化・DX化でカーボンニュートラル社会に貢献
- ▶ 成長するインド市場への貢献

グローバル



- ▶ 新規顧客、新商材の発掘
- ▶ 半導体回路設計ビジネスの拡大

事業戦略① 産業ロボットを活用した社会課題の解決

産業ロボットを活用した社会課題の解決

これまで

定型作業

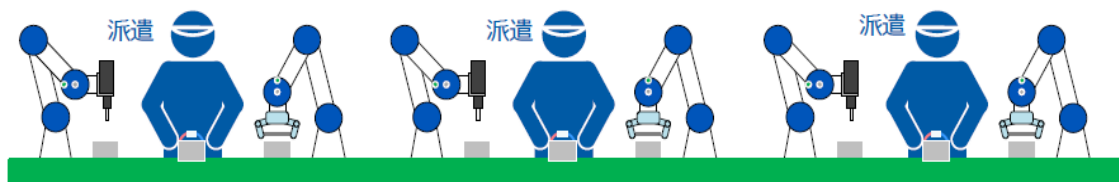


重労働・
危険作業



佐鳥の取組

- ▶ 複雑作業・匠作業の自動化
- ▶ 人とロボットによる「協働」作業の実現
- ▶ 繁忙期に応じた“ロボット”派遣サービスの提供



日本全国の中小規模／複雑な工場ラインでの人手不足解消・効率化に貢献

産業ロボット活用事例 定型作業領域

◇工作機械へ金属部品の着脱



ブラザー工業社

人協働ロボット

定型作業

◇酒造 箱詰やパレット工程の自動化



町田酒造社

産業用ロボット

重労働



◇PCB基板分割装置への供給・排出

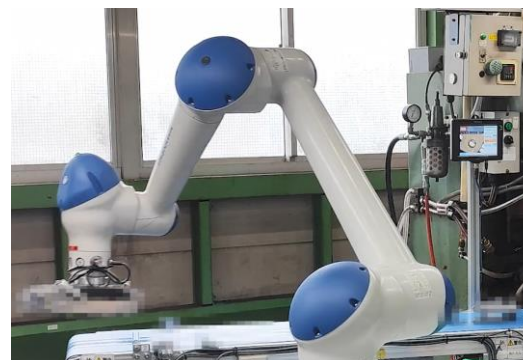


Aurotek社

人協働ロボット

定型作業

◇自動車部品の製造工程



カトーメテック社

人協働ロボット

定型作業



産業ロボット活用事例 -「匠」・「複雑」作業領域-

◇自動車塗装部品表面の微細な凹凸検査

八光オートメーション社

人協働ロボット

匠作業

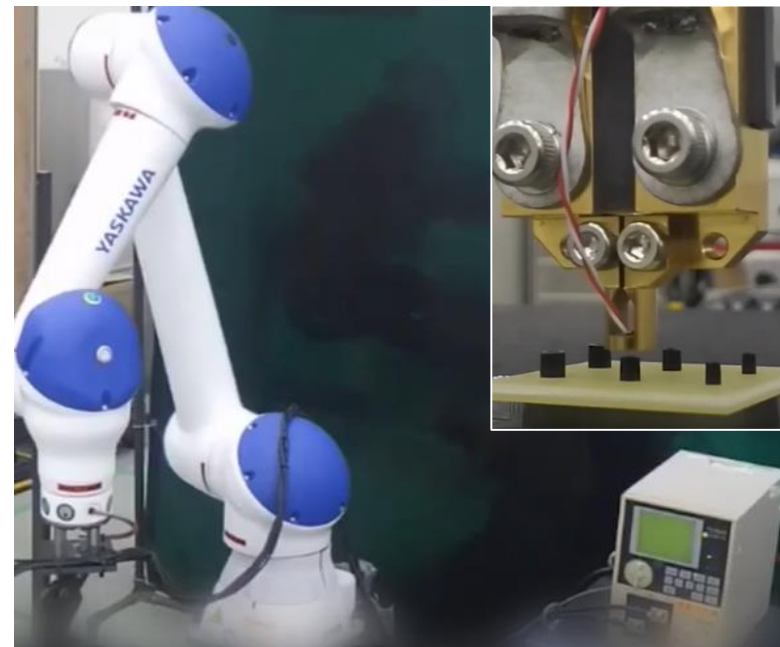


◇自動車部品の熱溶着

日本アビオニクス社

人協働ロボット

匠作業



複雑かつ多能な領域に拡大中

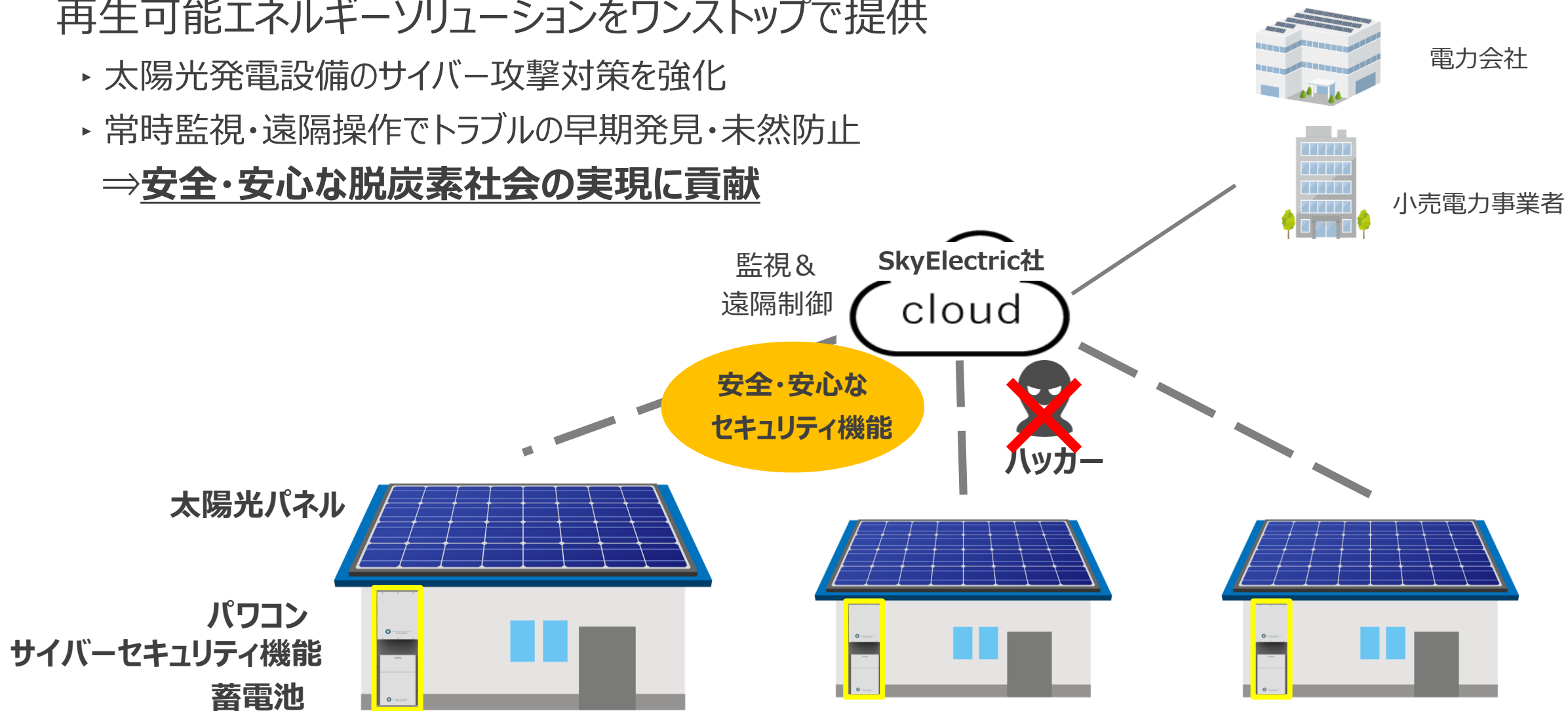
事業戦略② 再生可能エネルギーソリューションプロバイダー

「再生可能エネルギーソリューションプロバイダー」としての取り組み

世界最高水準のサイバーセキュリティ機能を搭載した
再生可能エネルギーソリューションをワンストップで提供

- ▶ 太陽光発電設備のサイバー攻撃対策を強化
- ▶ 常時監視・遠隔操作でトラブルの早期発見・未然防止

⇒ 安全・安心な脱炭素社会の実現に貢献



サイバーセキュリティシステムの紹介

Sky Electric, Inc.

- 創業者 : Ashar Aziz氏*
- 事業内容 : ソーラー & ストレージシステムの開発／製造／販売
- 所在地 : アメリカ フロリダ州

*様々なサイバーセキュリティ技術に関する80件以上の特許を保有



Sky Electric社製「SkyElectric Secure Gateway (SSG)」

日米のサイバーセキュリティ基準をすべて満たす

業界最高水準のサイバーセキュリティ機能を搭載



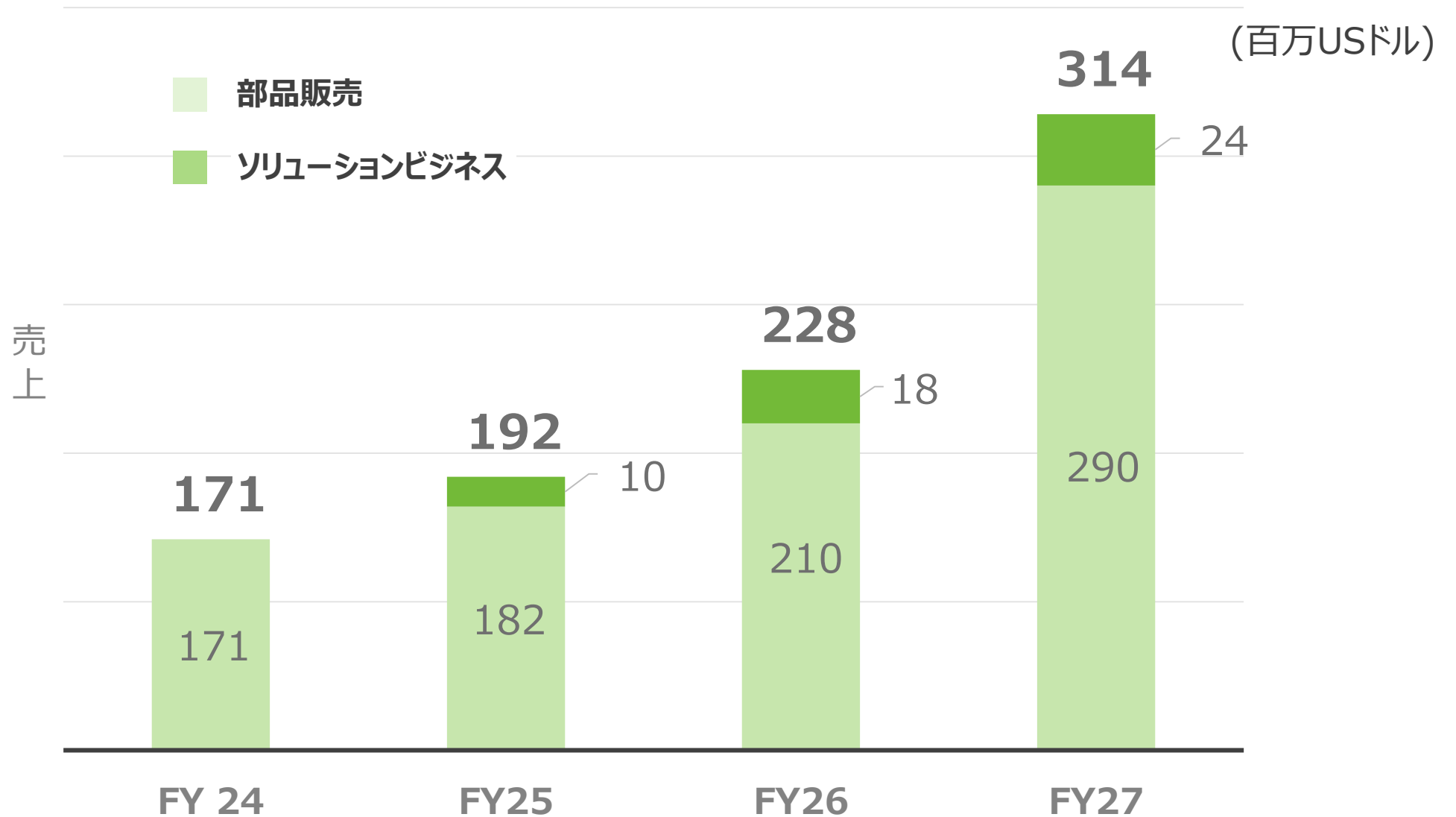
佐鳥はSky Electric社の販売代理店として安全・安心な脱炭素社会の実現に貢献

事業戦略③ SMETによるインドビジネスの拡大

FY24 実績と FY25 計画

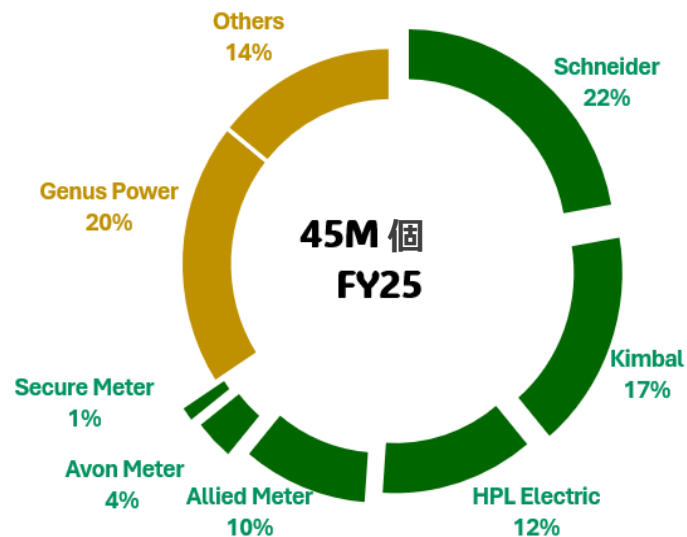
(M USD)	FY24 実績	前期比	FY25 計画	前期比
売上高	171	137%	192	113%
粗利	14	123%	17	119%
粗利率	8.2%		8.5%	
営業費用	10	112%	10	107%
営業利益	4	155%	6	145%
営業利益率	2.6%		3.3%	

中期経営計画



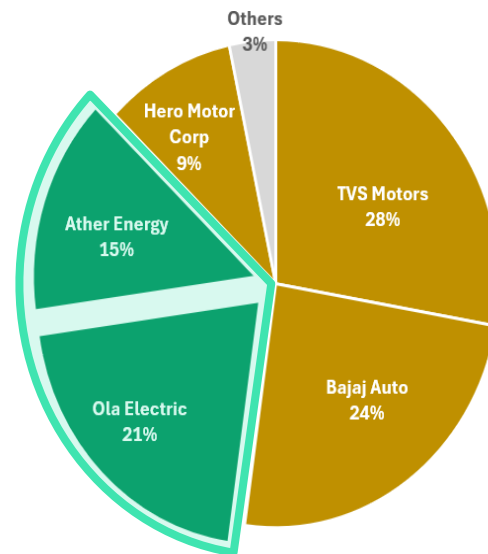
SMETの市場ポジション

スマートメーター顧客



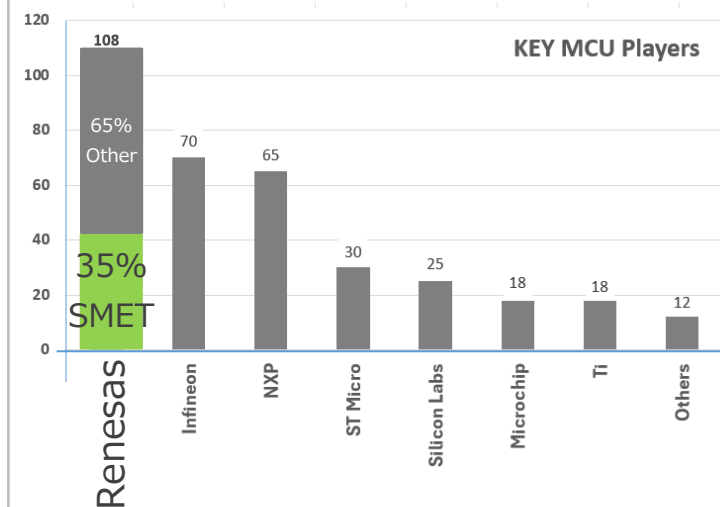
- Schneider、Kimbalなど66%のお客様は、SMETの部品を7割搭載
- Genus他34%のお客様も、SMETの部品を3割搭載

EV 2-Wheeler顧客



- インドEV市場の約36%のシェアを占めるOLAとAtherは、SMETの部品を5割搭載
- デザインイン活動中:
 - TVS & Hero – クラスタ
 - Bajaj – クラスタ&モーター制御パワーデバイス

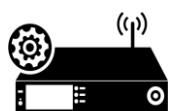
インドにおける主なMCUサプライヤ



- Renesasはインド市場におけるトップのMCUサプライヤ
- SMETはRenesas MCUビジネスの約35%を担う主要パートナー

①列車向けインフォテインメント、セキュリティソリューション

鉄道設備会社との契約締結および取引開始



モバイルビデオ
レコーダ



IPセキュリティ
カメラ



Wi-Fi
アクセスポイント



POE スイッチ
& ルーター



インドの列車向けソリューション

1.受注確定： 設計パートナーである
GEOCON社経由で



ファーストロット受注獲得



ファーストロット受注獲得

FY25 受注 Total US\$360K

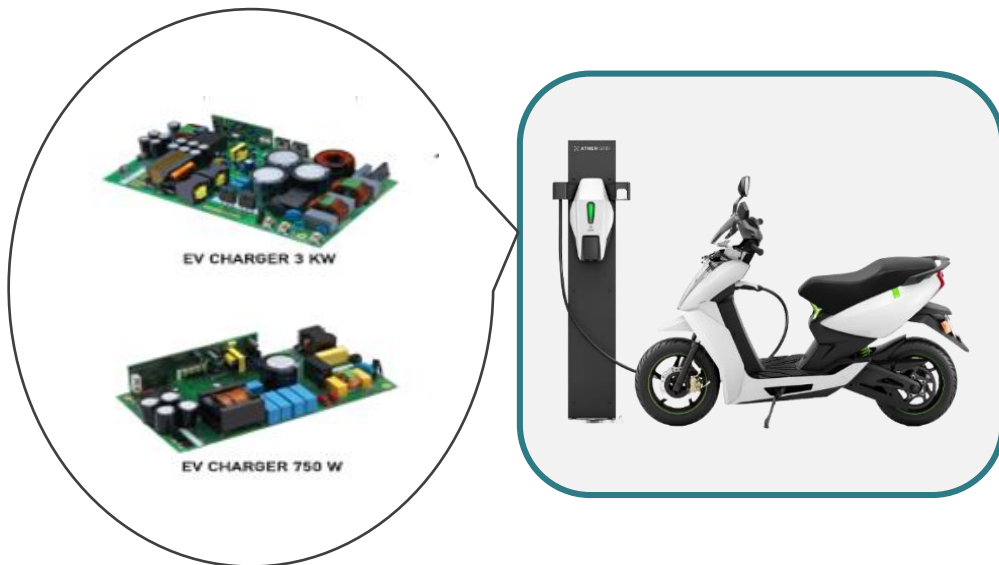
2. 採用確定：
SPARSH CCTV



② EV チャージャーソリューション

SMETはインドで初めて独自のEVチャージャーソリューションを開発

- ◆ EV二輪車 & 三輪車向けフルレンジソリューション
350W / 750W / 1500W / 2200W / 3300W
- ◆ GaNデバイスを搭載した次世代モデルを開発中



* ANAND グループ、インドで2番目に
大きなTier 1サプライヤー

ファーストロット受注獲得

□ 商談中

- Star Engineers
- TVS Motors
- Simple Energy他

③ EV ディスプレイクラスターソリューション

さまざまな市場ニーズに対応したソリューションを提供

◆ EVクラスターソリューションの使用部品の90%を
SMETが提供

Tianma TFT, MCU/ MPU, アンテナ、
その他受動半導体およびコネクタ



EBN ディスプレイクラスター



5" TFTディスプレイクラスター



7" TFT アンドロイドOS
クラスター



資料取り扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、さまざまなリスクや不確定要素が含まれております。従って実際の業績は予測と大きく異なることがあります。

これらのリスクや不確定要素は以下のようなものがあります。

主要市場の経済情勢や消費動向
為替相場的大幅な変動
資本市場における相場的大幅な変動
主要製品市場における需給関係の急激な変動
技術革新、顧客ニーズの変化 等
自然災害および感染症の蔓延

appendix

2025年5月期 セグメント別損益推移

(単位：億円) 上段：売上高 下段：セグメント利益	2025年5月期			2024年5月期	
	実績	利益率	前年度比	実績	利益率
産業インフラ	289 13.5	4.7%	▲4% ▲15%	300 15.9	5.3%
エンタープライズ	456 12.0	2.6%	▲7% ▲42%	491 20.6	4.2%
モビリティ	400 15.0	3.8%	+25% ▲18%	320 18.2	5.7%
グローバル	490 9.9	2.0%	+12% +71%	439 5.8	1.3%
全社及び消去	※1 ▲73 ▲10.6	-	-	▲70 ▲13.0	-
合計	1,562 39.9	2.6%	+5% ▲16%	1,481 47.5	3.2%

※1 セグメント間取引の消去が含まれます。

2026年5月期（予想） セグメント別損益推移

(単位：億円) 上段：売上高 下段：セグメント利益	2026年5月期			2025年5月期	
	予想	利益率	前年度比	実績	利益率
産業インフラ	316 17.1	5.4%	+9% +27%	289 13.5	4.7%
エンタープライズ	527 14.0	2.7%	+16% +16%	456 12.0	2.6%
モビリティ	399 21.3	5.3%	▲4% +15%	※2 415 18.5	4.5%
グローバル	428 6.8	1.6%	▲10% +6%	※2 475 6.4	1.4%
全社及び消去	※1 ▲69 ▲16.3	- -	- -	▲73 ▲10.6	-
合計	1,602 43.0	3.0%	+3% +8%	1,562 39.9	2.6%

※1 セグメント間取引の消去が含まれます。 ※2 セグメント区分の変更により組み替えております。